

報 道 資 料

平成30年1月10日

奈良県観光局観光プロモーション課

担当：松田・越智

TEL 0742-27-8482(内線 2587)

奈良市観光経済部観光戦略課

担当：原田・青柳

TEL 0742-34-4739(内線 2910)

奈良大和路仏像ポスターの制作及び販売について

奈良の歴史・文化の魅力を深め、奈良大和路への観光客誘致を促進するため、奈良県・奈良市・西日本旅客鉄道㈱・近畿日本鉄道㈱・奈良交通㈱の5者共同で、昭和29年から多くの国宝や重要文化財の仏像を取り上げてポスターを制作しています。

今回、97作品目となるポスターを下記のとおり制作し、掲出及び販売いたします。

記

- 1 ポスター内容 薬王菩薩立像（興福寺／重要文化財／鎌倉時代）
撮影：小川光三（飛鳥園）
印刷仕様：B1版サイズ（縦1,030mm×横728mm）、カラー
- 2 掲 出 先 JR西日本管内及び近鉄の主要駅等
- 3 販売事務局及び販売方法
 - ①一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー
〒630-8361 奈良市池之町3 奈良県猿沢イン3F
TEL 0742-23-8288
※「窓口販売」のみ
 - ②公益社団法人 奈良市観光協会
〒630-8228 奈良市上三条町23-4
TEL 0742-22-3900
※「窓口販売」及び「通信販売」（通信販売は別途送料が必要です）
- 4 販 売 価 格 1枚 1,000円
- 5 販 売 枚 数 限定250枚

こうふくじ やくおうぼ さつりゅうぞう
興福寺 薬王菩薩立像

収蔵場所：興福寺（中金堂 ※）

素 材：木造漆箔

像 高：362.0cm

時 代：鎌倉時代

文 化 財：重要文化財

特 徴：興福寺中金堂に安置される三尊像の一つ。良薬を人々に与え、心と身の病気を治したといわれる。右膝をわずかに曲げ、外側の足に重心を置く。よく整った姿態や豊かな肉付けは奈良時代の乾漆像を思わせる。像内墨書から、建仁2（1202）年に造立されたことが知られる。鎌倉再興期の西金堂本尊の脇侍であったが、享保2（1717）年の被災後、文政2（1819）年に仮再建された中金堂本尊釈迦如来像（江戸期の作）の脇侍に迎えられた。なお、釈迦如来像は文殊菩薩像と普賢菩薩像を脇侍に従えることが多いが、薬王菩薩像およびそれと対になる薬上菩薩像を置くのは古い形式。

興福寺は、天智8（669）年に山背国に建立された「山階寺」を起源とする、藤原氏の氏寺。壬申の乱（672）のち飛鳥に都が戻った際に山階寺も移建され、その地名を取り「厩坂寺」となる。さらに平城遷都の際に藤原不比等の計画によって移されるとともに、「興福寺」と名を改めた。

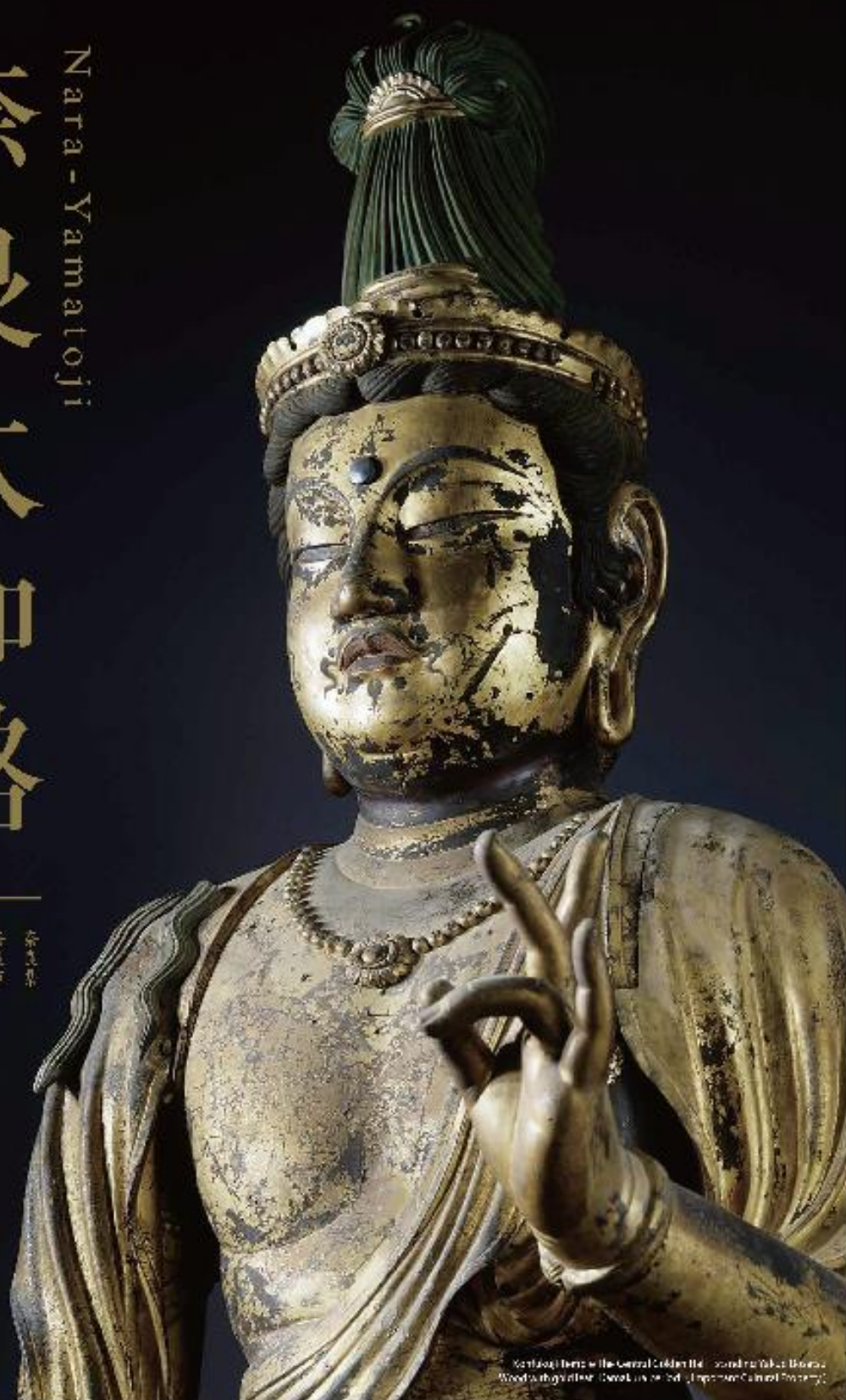
天皇や皇后、また藤原氏の人々の手によって次々に堂塔が建てられ整備が進められ、奈良時代には四大寺、平安時代には七大寺の一つに数えられ、特に摂関家藤原北家との関係が深かったために手厚く保護された。鎌倉時代には大和守護職の実権を握り、実質的に大和国一帯を支配した。度重なる火災や明治の廃仏毀釈による荒廃もあったが、そのたびに寺僧有縁の人々の努力で復興され、今なおその歴史を刻み続けている。

※中金堂は現在再建中で、2018年10月7～11日に落慶法要が行われる。その後、一般拝観は10月20日からの予定。

Nara-Yamatoji 奈良大和路

延福寺中金堂・奈良大和路の歴史・文化・自然・観光・観光地

奈良県
奈良市
大和郡
大和郡
大和郡



Nara Great Buddha - The Great Buddha of Nara is a standing Buddha statue made of bronze, located in Nara, Japan.